

牧会ファミリーシート (2025/11/30～2025/12/6)

WELCOME/ 歓迎



- 今週も楽しく牧会ファミリーを進めていきましょう！まずは、簡単なアイスブレイクで、楽しみましょう。

いよいよ 12 月を迎えます 🎄 今年中にやっておきたい！と思うこと教えてください。

WORSHIP/ ワーシップ



● 【久しく待ちにし】

1. 久しく待ちにし 主よ、とく来たりて み民のなわめを 解き放ちたまえ 主よ主よ、み民を救わせたまえや
2. あしたの星なる 主よ、とく来たりて お暗きこの世に み光をたまえ 主よ主よ、み民を救わせたまえや
3. ダビデの裔なる 主よ、とく来たりて 平和の花咲く 国をたてたまえ 主よ主よ、み民を救わせたまえや
4. ちからの君なる 主よ、とく来たりて 輝くみくらに とわにつき給え 主よ主よ、み民を救わせたまえや

- それでは、礼拝メッセージからの分かち合いに移りましょう。牧会ファミリーでは、毎週日曜日に教会で語られるメッセージを元に、分かち合いの時を持ちます。礼拝メッセージを聞いていない方でも、大丈夫です。要約の内容からでかまいませんので、積極的に分かち合いに参加してください。

- 今回のみことばは、ピリピ 2:1～5 です。メッセージをもとにした要約を読みましょう。

「教会」は神様が地上に置いてくださった「共同体」です。他の共同体との違いは「福音が宣言され、福音が中心にある共同体」であることです。そこでは同じ価値観や目標を分かち合いながら歩む人たちの集まりであり、思いを分かち合い、互いに助け合う関係が築かれます。一人ではないから成し遂げられることがあります。しかし同時に、一人ではない難しさもあります。イエス様はそれをご存知の上で「ご自身の共同体」を弟子たちと築かれました。世にある共同体と全く違う、神の国の価値観に立つ「イエスの共同体」という新しい集団でした。この共同体の特徴を見ていきましょう。

まず第一に、彼らは「愛の共同体」でした。イエス様は宗教団体ではなく、互いに愛し合う共同体を造られたのです。（ヨハネ 13:34-35）人の集まりですから、そこにはすれ違いや痛みも生まれます。ですからイエス様は「わたしがあなた方を愛したように」と、愛の基準を示されました。「裏切る」とわかっているユダの足をも、イエス様は愛をもって洗われました。この愛で人を愛するとき、私たちの内側から「キリストの香り」が放たれます。「相手より先に、愛を行動で示す」これが「イエスの共同体」の特徴です。

第二の特徴は「自分中心ではなく、他者中心に生きる」という点です。（ピリピ 2:1-5）主は自分のことだけでなく、自分自身も他者も大切にしないと語っています。さらに、キリストに従う者は「他者の幸せのために自分を差し出す」という生き方が可能になります。（I ペテロ 5:7）

神様が私を見て、愛してくださり、そのゆえに心配してくださいます。ですから、自分のことを自分で抱え込む必要はありません。「神様に愛されている実感」こそが他者中心の生き方を支える土台なのです。問題に直面するとき、困難にあるとき、自分の力でなんとかするのではなく、神様に委ねることで「神の視点・神の国の価値観」で物事を見ることができるようになっていきます。このような歩みの中で「いつも神を第一とする生き方」が育ち「神の国の価値観に基づく考え方」が自分のものとなっていきます。この価値観こそが愛の共同体を実現し、成長させる力となるのです。一方で共同体の一致を蝕むものとして「裁き」に注意しなくてはなりません。人との違いを補い合い愛し合う共同体が、誰が正しいかを主張する場へと変わってしまうのです。イエス様は完全に正しいお方でありながら、正しさを主張されませんでした。ご自身の義を主張せず、へりくだられ、罪人の側に立ってくださったのです。

へりくだりは一致を生みますが、高ぶりは裁きを生みます。日々キリストの愛を受け取り、裁く心から自由にされていきましょう。

第三の特徴は「世界を照らす共同体」であることです。（使徒 2:42-47）イエスの共同体は「生活そのもの」を分かち合いました。その交わりのうるわしさに心を動かされ、人々が救われたのです。共同体の文化そのものが「宣教」となっていたのです。「存在そのものに価値を見出す」「赦し合う」「仕え合う」「へりくだる」という新しい文化が彼らの共同体から生まれました。イエス様はこの「神の国の価値観」を世界に示すためにキリストの弟子である「教会」に使命を託されました。（ヨハネ 20:21）教会は「内側では互いに愛し合い、外側へ福音を携え遣わされる」存在です。これこそが「イエスの共同体」なのです。裁きと恐れをもって両面を攻撃してくるサタンに心を奪われてはなりません。まず日々イエス様の愛を受け取り、その愛に生きる者となりましょう。そして、神の国の文化が教会の中にも外にも広がっていくよう祈りましょう。

1. 「イエス共同体」について、以下のポイントからメッセージをもとに分かち合ひましょう。
 - ① 「愛の共同体」の特徴とは？
 - ② 「他者中心に生きる」共同体を建て上げる力とは？
 - ③ 「世界を照らす共同体」内に愛・外に宣教とは？
2. 聖書が示す「へりくだる者には聖霊が働き、高ぶる者には敵が働きかける」という原則は、霊的な世界における非常に重要な法則です。へりくだりは私たちをキリストに近づけ一致を生み、高ぶりはサタンにチャンスを与え裁きを生み、共同体を壊していきます。今、鎮まって自分を振り返り「イエス共同体」に、これからどの様につながる自分自身でありたいかを、神の前に祈りましょう。
3. 今日のメッセージから受けた恵みを、何でも分かち合い祝福を祈りましょう。

WORK/ わかちあい



- 1、先週、ここで話し合ったことを振り返って、この一週間でどのように進んだかを確認しましょう。感謝と課題を共有し、次のステップについて話し合ひましょう。
- 2、この先、以下のような行事があります。牧会ファミリーとしてどのように関わる（オイコスを誘って共に参加する、一緒に奉仕する・・・など）ことができるか、話し合ひましょう。
 - ・12/13(土)14:00～18:00 クリスマスマーケット@SAKAE(本郷台駅前広場)
 - ・12/14(日)13:00～ 映画上映会「34 丁目の奇跡」
 - ・12/19(金)19:30～21:00 ふらっとラウンジ
 - ・12/20(土)12:00～15:00 ジョイジョイクリスマス
 - ・12/21(日)13:30～14:30 クリスマスハンドベルコンサート
 - ・12/24(水)18:00～19:00 クリスマスイブ礼拝※各行事の詳細については、ファミリー牧者に聞いてください。
- 3、新しい人がファミリーに加わるために、また、オイコスがよりしっかりとファミリーにつながるための企画について話し合ひましょう。
- 4、ファミリーメンバーやその家族・友人・近所の人などで助けを必要としている人について、牧会ファミリーとして協力し合えることがないか話し合ひましょう。

ファミリー開催後の連絡を、以下の 3 つのいずれかの中から、やりやすい方法でお願い致します。

- ・教会ホームページの牧会ファミリー開催報告フォームより。
- ・ファミリー報告メール (familyhongodai@gmail.com) より。
- ・右の QR コードより。

◎報告は、ファミリー名、場所、時間、参加者名をお願いします。

